

# 令和3年度 第2回 旭川市緑の審議会

2022年(令和4年)3月23日(水)

# ○第1回審議会からのつづき

## (1)旭川市公園施設長寿命化計画について

### 第2次 旭川市公園施設長寿命化計画の構成

#### ○「身近にある公園」と「規模が大きい公園」の2部構成で計画策定

R2実施

身近にある公園

- ・街区公園，近隣公園，都市緑地（小規模なもの）などの比較的小さい公園を対象
- ・ブランコやすべり台など遊具が中心



規模が大きい公園

R3実施

- ・地区公園，運動公園，総合公園などの大きい公園を対象
- ・遊具以外の施設が中心（サッカー場，テニスコートなどの運動施設）

# ○第1回審議会からのつづき

## 【ナナカマドの植樹について】

### ○街路樹としてのナナカマド

- ・花, 紅葉, 果実など街路樹としてのみどころが多い
- ・市民の木として認知され, 旭川市内で一番多く植栽されている
- ・近年の風被害の半数がナナカマドで発生
- ・**道路緑化指針**の樹種選定において維持管理軽減の視点で「留意すべき樹種」に区分

街路樹としての魅力が大きい一方, 維持管理上の課題もある

こういった現状の中で, 今後ナナカマドをどう取り扱っていったらよいか?

管理方法の考え方の整理が必要では?



# ○第1回審議会からのつづき

## 【ナナカマドの植樹について】

管理方法の考え方の整理が必要では？

### (2) ナナカマド等の街路樹維持管理について

～限られた維持管理費を有効に活かすには

### (3) 旭川市道路緑化指針と地区別・路線別緑化方針

～メリハリのある適正な維持管理を行うために  
～ナナカマドを市民の木として大切にしていくために



# ○ナナカマドの植樹について(まとめ)

## ■街路樹はまちを形づくる大切な要素

- ・重要路線とそれ以外の路線のレベル区分による維持管理の実施  
(重要路線のナナカマドは大切に育てていく)

## ■良好な環境下での適切な植樹

- ・公園など良好な環境の中ではナナカマドの適切な植樹を今後も実施する

## ■市民の木 ナナカマド

- ・市民の木として長い間親しまれ、広く市民に浸透している  
～引き続き市民の木として大切に育てていく



# ○今後の道路緑化の考え方(まとめ)

## ■ 路線ごとに特徴のある道路緑化

～路線ごとの植栽種の計画(シンボル路線, 基幹路線等)

## ■ 地域に求められる機能を考慮した道路緑化

～まちのシンボル, 地域のシンボルとなる街路樹

## ■ 質の高い道路緑化

～重要路線とそれ以外の路線のレベル分け ⇒ メリハリのある管理